

声

国民の間に広く動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めるために、9月20日から1週間に動物愛護週間と定められています。閉園中の盛岡市動物公園ZOOでも、



盛岡市動物公園再開楽しみ

菊月圭吾

普及啓発活動を保護ネコの譲渡

工事見学ツアーやシャトルバスに乗り、4倍の広さになり二ホンイヌワシが飛び回る「鳥類エリア」、キリンテラスなど

し工事中の「リニューアル工事見学ツアーやシャトルバスに乗り、4倍の広さになり二ホンイヌワシが飛び回る「鳥類エリア」、キリンテラスなど

それらが一筆書きで回れるコース設定で、要所にベンチやテラスを整備し、来園者にゆっくり過ごしていく、これまでの「病気にならぬ緑いっぱいにしたいと、ただきたいという思いがあつてからの治療」からの脱却を目指していた。

さらに休園期間を利用して、全員が人として成長するための研修を行い、働くスタッフの魅力を公園の成長に生かしていきたいといふ素晴らしいお話を聞いた。リニューアル工事の騒音や慌ただしさがあつた。リニューアル後は「ZOOM ON」など、新たな動物園の形や過ごし方、「ZOOM ON」など、熱くさまざまな思いが込められた「ZOOM ON」といふ愛称やロゴマークにふさわしい新生盛岡動物公園に期待する。そして開園が待ち遠しい。

それをより間近で観察できる「サバンナエリア」、盛岡市とカナダのビクトリア市た。新しいルート「人間バドック」が作られ、キリンやシマウマなどを上・下・横から見学できるような工夫が念する「ビクトリアエリア」など

また、動物たちの健康状態を科学的に検証し、より質の高い獣医療を行うたなされ、完成が待ち遠しくなった。餌を兼ねる植樹もた。

（盛岡市　歯科医師　68歳）